

# 新しい時代の学び・コミュニケーション支援

“やりたい” “わかる” “できる” を実現する視覚支援教材

PC, パワーポイントを使って驚きの楽しい教材をつくろう!

講師：本田 祐介氏・矢島 悟氏

と き：2012年07月08日(日)

9時30分受付開始 10時00分～16時30分

ところ：東海医療科学専門学校 講堂(2階)

(名古屋市中村区名駅南2-7-2 <http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/>)

●参加費：4,500円

●定員：40名(教材を作りたい人はPCを持参)

\* 完全予約制です!

\* ホームページからお申し込みの上、  
または電話で余席確認の上、下記郵便振替口座へお振込み下さい。

<郵便振替口座>

00840-1-67926

「子どものためのあいちAAC研究所」

- \* 受講票をお送りいたします。
- \* 受講票を受付でご提示下さい。
- \* 住所は正確にお書き下さい。
- \* 通信欄に、「セミナー名」「親」「親以外の支援者(できれば、保育士等の職業を具体的に)」を記載して下さい。

<講師紹介>

● 本田祐介(ほんだ ゆうすけ)先生は、現役の長野県伊那養護学校の教師です。

<http://homepage3.nifty.com/bo-ya/>

(サイト名:「ぼっしゅん」bo-yaのページ)

● 矢島 悟(やじま さとる)先生は、現役の長野県伊那養護学校の教師です。

<http://blog.livedoor.jp/yajic/>

(サイト名: Mr. YAJICの特別支援教育)

本田先生も、矢島先生も、ともに信州特別支援教育カンファレンスを企画運営されるなど、その中心的役割を担っておられる方々です。全国的にも良く知られており、このテーマで語れる講師として、いま売れっ子のお二人です。

[http://blog.livedoor.jp/shinshu\\_confe/](http://blog.livedoor.jp/shinshu_confe/)

主催：子どものためのあいちAAC研究所 代表：中島 雅史

連絡先：春日井市弥生町2丁目105-1 子どものためのあいちAAC研究所

TEL/fax 0568-85-4020 (<http://www.aichi-aac-center.jp>)

今回お招きする先生は、長野県の養護学校で現役教師として活躍されているお二人の先生、本田祐介先生、矢島悟先生です。ともに信州特別支援教育カンファレンスを企画運営されるなど、その中心的役割を担っておられる方々、いわば重鎮的存在です。お二人のホームページをご覧いただくと、その一端を垣間見ることができます。是非、ご覧下さい。実に、学ぶことの多い情報が満載です。今回は、ご参加いただくみなさんとともに、パソコンを使用して、教材、なかでもパワーポイントによる教材をつくるという新企画です。パワーポイントの操作や画像取り込みなどの操作技術が必要です。ベテランである必要はありませんが、ある程度、基本的な知識が必要です。だからといって、臆することはありません。お二人のホームページを読むと、必要な知識とその意味を理解することができます。加えて、パソコンを使った教材の楽しさも感じることができます。子どもたちは、これまでにない興味関心と興奮をもって学ぶ意欲を駆り立てられることでしょう。今回は皆さんと共に、パソコンを使った教材づくりを通して、これまでとは違った、新しい時代の楽しい学びや、コミュニケーション支援を共有することができればと考えています。午前は、講師の先生方が授業の中でどのように実践されているのかを具体的に話していただきながら、子どもたちの学びやコミュニケーション機能や意欲の向上に役立っている様をお話していただきます。午後の基本編では、PowerPoint の基本的なテクニックを学びながら、修学旅行の説明スライドを作成していただきます。応用編では、基本テクニックを応用しながら、タイマー、スケジュール、クイズ、音楽プレイヤーなどからいくつかの作品をつくっていただきます。当日、若干の変更が起り得ることをご了承ください。当日ご持参いただくパソコンの機能は PowerPoint2007 以降を搭載している必要があります。ご確認ください。

<スケジュール>	
9:30	受付開始
10:00	実際のコミュニケーション支援
12:20	お昼休憩
13:20	実際に作ろう「基本編」
14:45	実際に作ろう「応用編」
16:15	質疑応答
16:30	講習会終了



JR名古屋駅から徒歩で約15分余  
地下鉄「国際センター前」から徒歩で  
13分余。周辺に有料駐車場はありますが、なるべく公共交通機関にてお越しください。